学校番号	412

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（文系･体育専門）日本史Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	詳説「日本史」　（山川出版社）						
副教材等	新詳　日本史　（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科目標に「諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察」とあり、資料活用と合わせて、同じ地理歴史科の世界史・地理との関連を重視する。
・世界史との関連付けにおいては、各時代における我が国と諸外国との政治的、経済的、文化的な接触・交流が、我が国の歴史と文化の展開にどのような作用を及ぼしたかを考察する必要がある
・地理との関連づけにおいては、歴史上の出来事の舞台となった諸地域について地図帳や地形図の活用を図りながら学習させるなど、多面的・多角的に考察することが求められている。

2　学習の到達目標

原始･古代から現代に至る歴史の展開を、同じ地理歴史科の世界史や地理との関連を一層重視して、国内外の地理的条件やアジアを含む世界史的視野に立ち、政治、経済、社会、文化、国際環境など歴史を構成する要素を総合した幅広い見方で大きく把握させる。と同時に、各時代の国家・社会の特色や時代の変遷に関わる総合的な考察を通じて、我が国の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深めることを重視している。その際、諸事象の本質をその歴史的な形成・展開の過程の実証的な考察によってとらえる歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、国際社会に主体的に生き平和的で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と資質を養うことがこの科目の最終的なねらいである。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、国際社会に主体的に生き平和的で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と資質を持とうとする。	各時代の国家・社会の特色や時代の変遷に関わる総合的な考察を通じて、我が国の文化の特色や伝統がどのように形成されてきたかについての認識を深めている。	日本の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表にまとめたりしている。	日本の歴史や文化についての基本的な事柄を地理的、世界史的な視点と関連付けて理解し、知識として身につけている。
評価方法	ワークシート ＜主題学習＞ 振り返りシート	定期考査 ワークシート ＜主題学習＞ レポート グループでの調べ学習のまとめ	定期考査 ワークシート ＜主題学習＞ ビデオレポート	定期考査 レポート ＜主題学習＞ 内容のまとめ

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	**日本文化のあけぼの**	・文化の始まり ・農耕社会の成立 ・古墳とヤマト政権	○	○ ○ ○	 ○	 ○	ａ：原始から古代社会の形成に関わる主題を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：狩猟採集社会から農耕社会への変化について多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：国家形成に関する中国史書など事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：縄文文化の形成や国家形成を地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート
	律令国家の形成	・飛鳥の朝廷 ・律令国家への道 ・平城京の時代 ・天平文化 ・平安王朝の形成	○ ○ 	 ○	○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	ａ：律令国家の形成や展開と、東アジア地域とのつながりを意欲的に追究し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：飛鳥朝から律令国家の社会における政治・文化などを多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：律令制度に関わる諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：律令国家の展開や国際色豊かな文化を地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

1 学 期	**貴族政治と国風文化**	・摂関政治 ・国風文化 ・地方政治の展開と武士	○ ○	○	 ○	 ○ ○	ａ：王朝貴族による政治や文化や武士の発生について、意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ:王朝貴族による政治や文化、武士の発生について多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ:王朝貴族による政治や文化、武士の発生について事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ:王朝貴族による政治や文化、武士の発生についてについて地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート
	中世社会の成立	・院政と平氏の台頭 ・鎌倉幕府の成立 ・武士の社会 ・蒙古襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○	ａ：中世社会の形成や変遷を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：武家の支配や公武二元体制ついて多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：中世社会や仏教について事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：中世における政治や文化、鎌倉仏教などについて地理的条件や大陸の動きを関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

2 学 期	**武家社会の成長**	・室町幕府の成立 ・幕府の衰退と庶民の台頭 ・室町文化 ・戦国大名の登場	 ○	○ ○ 	 ○ ○ 	○ ○ ○	ａ：室町幕府による政治や文化を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：庶民の台頭や戦国大名について多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：室町幕府や戦国大名について事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：中世社会後期の日本を地理的条件や大陸の動きを関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート
2 学 期	**幕藩体制の確立**	・織豊政権 ・桃山文化 ・幕藩体制の成立 ・幕藩社会の構造	○ 	 ○ ○ 	 ○ ○	○ ○ ○	ａ：近世社会の政治や文化の特色を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：近世封建社会の形成を多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：近世社会における各身分の生活や文化の理解について、事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：近世における日本の社会と地理的条件やヨーロッパや大陸の動きとを関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

2 学 期	**幕 藩 体 制 の 展 開**	・幕政の安定 ・経済の発展 ・元禄文化	 ○ ○	○ 	 ○ ○	○ 	ａ：江戸安定期の政治や文化の特色を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：江戸期の経済や社会を多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：江戸時代の社会や文化の理解について、事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：鎖国下の日本の社会と諸外国との関連付けに留意しながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート
3 学 期	**幕 藩 体 制 の 動 揺**	・幕政の改革 ・宝暦・天明期の文化	 ○	○ ○	○ 	 ○	ａ：幕政改革の特色について意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：封建社会の矛盾を多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：幕政改革やその時期の文化学問の理解について、事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：鎖国日本とヨーロッパ諸国の接近が幕府政治にあたえた影響に留意しながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。